

同一
監護・生計維持に関する申立書

令和 年 月 日

(あて先) 仙台市長

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 仙台市青葉区上杉1丁目5-12

氏名 仙台 太郎

 生計を同じくしている(※1)下記のとおり対象児童を監護し、 生計を維持している(※2)ことを申し立てます。

(該当する方に☑をつけてください。)

1. 対象児童(今年度末時点で18歳までのお子様)

氏名	続柄	性別	生年月日	個人番号(※3)	住所(申立人と別居の場合のみ記入)
仙台 花子	子の子	女	H**.4.2	123456789012	
仙台 一郎	子の子	男	R**.5.1	123456789011	

※3 申立人が公務員の場合又は当該児童の個人番号を記載した申立書を既に提出しておりその状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要です。

2. 別居期間

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 までを予定

3. 別居の理由及び期間 または、対象児童がその父母に監護されず申立人がその生計を維持しなければならない理由

花子、一郎の父・次郎は3年前に死亡し、母・愛子が養育してきましたが、母は平成〇〇年〇〇月に再婚し他県へ行きました。その後、母は生活費はもとより手紙をくれることもなく行方も知れないので、祖父であるわたしが保護者となりました。

4. 対象児童への監護・生計関係の状況(面会、仕送り等について)

わたしが家計の主たる生計維持者として一切の養育を行っています。

5. その他特記事項

※1 生計同一：申立人が、実子である対象児童と別居している場合。

※2 生計維持：申立人が、実子ではない対象児童を監護し、生計を維持している場合。